

工 事 概 要

施設名称 大阪市立自然史博物館

所在地 大阪市東住吉区長居公園 1-23

電話番号 6697-6221

工事内容 本工事は天井改修に伴う電気設備工事を行う。

一 般 事 項

1. 本工事は、施設運営中の工事であり、施設営業、諸行事により作業時間、作業場所、工事騒音、その他規制が予想される為、事前に施設側と十分な打合せのうえ施工すること。
2. 工事の着手に先立ち現場調査及び実測を行うこと。その結果、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督職員に通知すること。
3. 既設建築物及び設備等に傷を付けないよう注意し、万一破損した場合は、速やかに原形復旧すること。
4. 本工事に伴う関係法令、法規による手続きが必要な場合は、速やかに行い、その費用も本工事に含むものとする。
5. 安全対策については、現場の状況に応じて適切な方法を講じること。
6. 受注者は、保護帽を着用のこと。また、腕章・名札等により工事関係者であることを明確にすること。
7. 工事車両駐車場及び資材置き場については、監督職員と協議のうえ決定し、使用後は原状に復旧すること。
8. 車両入場において、施設周辺道路の規制等を順守し、工事車両の進入及び工事に際し近隣住宅、施設利用者等の安全について十分に注意すること。
9. 別契約の関連する工事との施工時期及び施工の取合い等は、別途契約受注者と十分な打合せを行うこと。
10. 施設等が他受注者と別途契約した工事と本工事の工事期間が重複する場合には、それぞれの工事の妨げとならないよう相互に工事上の配慮・協力を行うこと。

工事期間中に施設利用者が使用する範囲での施工について（注意事項）

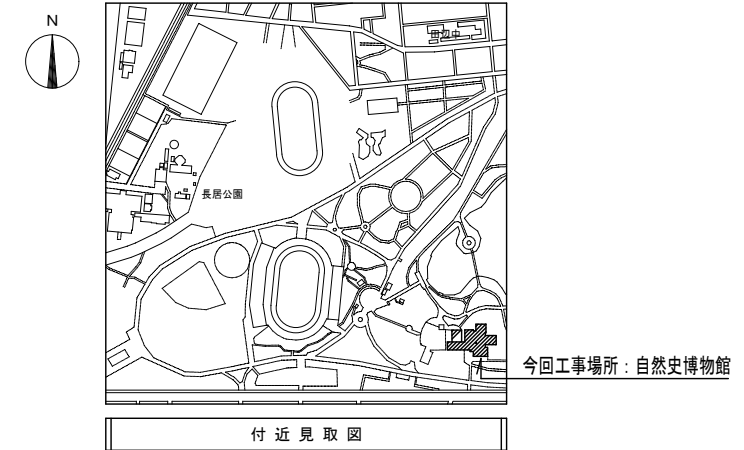
使用中の施設で夜間や休日に施工する場合など、工事範囲と工事期間中に施設利用者が使用する範囲が重なる工事においては、特に安全管理の徹底を図り、以下のような点について留意すること。

1. 高所や天井などに取り付ける資機材については落下の危険性に特に注意すること。
2. 仮囲いなどは容易に開閉ができないようにすること。
3. 作業終了後には、工具や資機材を施設利用者が使用する範囲内に残置しないこと。また、機器、配線、配管等を仮止めや半固定の状態に残置しないこと。

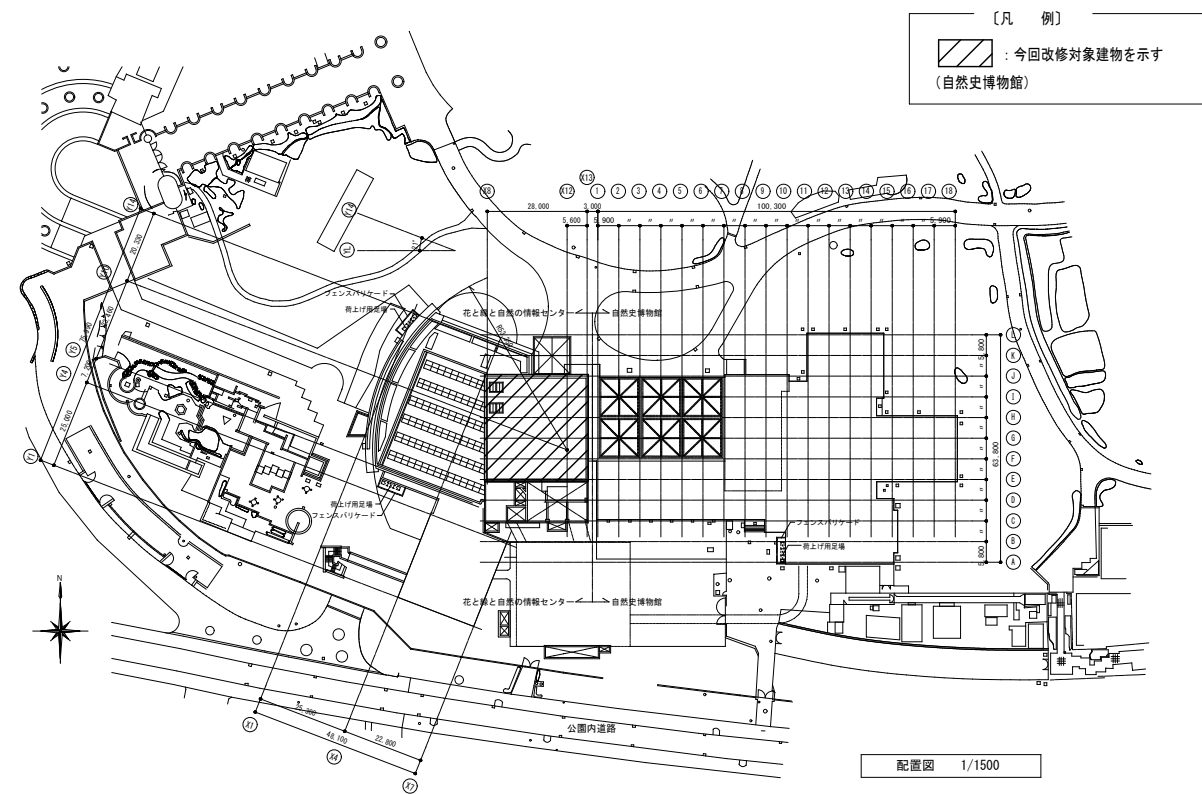
特 記 事 項

1. 照明器具は取替前、取替後に夜間照度測定を行うこと。

付 近 見 取 図



配 置 図



工事名称 大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称 工事概要、付近見取図、配置図	図面サイズ：A2
縮尺 -	図面番号 No. 1 (12枚の内)
地方独立行政法人 大阪市博物館機構	(一財)大阪建築技術協会

電気設備工事特記仕様書
(1) 本仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(電気設備工事項)平成28年版(以下「標仕」という。)、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事項)平成28年版(以下「改修標仕」という。)&及び公共建築設備工事標準図(電気設備工事項)平成28年版(以下「標準図」という。)による。
(2) 項目欄の(1. 2. 3)は、標仕 第1編、第1章、第2節、3項を表す。上段()は「標仕」、下段()は「改修標仕」を表す。
(3) 本特記仕様書で、(2)印がついている事項は本工事に適用する。ただし、(2)印の場合 (2)印を適用する。
(4) [グ]印は「国等による環境物品等の調達推進に関する法律」(以下「グリーン購入法」という)の特定調達物品を示す。

工事用電力・水その他
(1) 本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署への諸手続き等の費用は受注者の負担とする。
(2) 工事用の仮設電気を使用する場合、工事責任者は使用する電動工具等の機器類の安全性を確認した後、漏電遮断器付コードリール等を通じて使用する。なお機器類には、Eo (ELB)接地(アース)を施す。
機械等の検査及び試験
検査及び試験を行うべき機材は、「標仕」による。なお、必要に応じて工場立会検査を行う機材は下記による。
1. 特別高圧用配電盤開閉装置類
2. 高圧用配電盤開閉装置類
3. 自家発電設備(バックジェン型を除く)
4. その他の機器類
[備考]立会検査の有無は、監督職員の指示による。
工事検査と管理
(a) 工事検査前には、必ず受注者において、施工内容がすべて設計図書に適合することを確認し、試運転調整、性能測定等を行い、その結果を監督職員に提出する。
(b) 工事検査には、現場代理人及び主任技術者等は、必ず立会して検査職員の検査を受ける。手直しがあがる場合は、指定期日までに完了する。
(c) 検査の必要上局部の解体を、要する場合は、検査職員の指示により行う。
(d) 工事完了後、本機材への引渡し完了するまで、受注者の責任で管理する。なお、これに要する費用(受電後の電気料金(基本料金共)を含む。)は、受注者間で適正な負担を行う。
建設副産物の発生抑制、適正処理及び再利用の促進等
(1) 受注者は、建設副産物の処理に際し、「資源有効利用促進法」「建設リサイクル法」及び「廃棄物処理法」並びにこれらに基づく条例等によって適正に処理し市民生活の環境保全と公衆衛生の向上に努めなければならない。
(2) 撤去解体材、工事発生残材等は、工事敷地内で焼却処分、埋立処分してはならない。
(3) 建設副産物は、法令に基づき許可を受けている再生資源化施設、処理施設又は処分場等へ、必要な手続きを行い搬入する。
(4) 受注者は、建設副産物を産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物として処理する場合は、マニフェストを交付して適正に処理されていることを確認すると共に監督職員にその報告を行うこと。
(5) 受注者は産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集運搬、中間処理及び最終処分を委託して行う場合はそれぞれの許可業者と各々書面により委託契約を行い、マニフェストを交付しなければならない。
(6) 過積載は、法令及び仕様書等の遵守事項に反する行為であることから、搬出の際には積載重量を確認し、過積載を起さないこと。
発生材の処理等
(1) 受注者は、工事の施工に当たって、「大阪市建設リサイクルガイドライン」(平成30年5月)の記載事項を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。
なお、本ガイドラインは、大阪市建設局ホームページを参照のこと。
【掲載場所】
トップページ>産業・ビジネス>入札契約情報>各局等入札契約情報>建設局>入札・契約のお知らせ
(2) 請負金額(設計変更を含む)が100万円(税込)以上の工事について、再生資源利用計画書(実施書)、再生資源利用促進計画書(実施書)の作成を建設リサイクルガイドラインにより行い、電子データを監督職員に提出すること。
引渡しを要するもの (2)なし (1)あり()
再生資源化を図るもの (2)なし (1)あり()
特別管理産業廃棄物 (2)なし (1)あり()
金属管等の塗装
高圧ケーブル用配管の露出及び隠ぺい部分は緑色の塗装を行い、「高電圧注意」の表示を行う。
別途図面にて指示のない下記の場合は、金属管・プルボックス・支持金具等に監督職員の指示する色の塗装を行う。但し、意図的に支障を及ぼさない部分で、重詰めつき付着量が300g/m以上の配管を使用する場合は、監督職員の承諾を得て塗装を省略することができる。
1. 屋外及び水気、湿気のある場所の露出部分
2. ルーバー天井内等天井内が見通せる場所
3. 容易に見える場所の露出部分(電気室・機械室・倉庫パイプシャフト内等は塗装しなくてもよい。)
配線の色別(室内も含む)
1. 高圧回路
第1相 第2相 第3相
赤 白 青
2. 低圧回路
(1) 三相回路
種別 第1相 第2相 第3相 中性相
3φ3W 200・400V 赤 白 青
100V 赤 白 青
(端末・白テープ巻き)
3φ4W 200V 赤 黒 青 白
1φ2W(単相使用) 100V 赤 白
(端末・白テープ巻き)
(注)白又は黄は接地相とする。
(2) 単相回路
種別 第1相 中性相 第2相
1φ3W 200/100V 赤 白 黒
200V 赤 黒
100V 黒 白
発電機 200/100V 赤 黄 黒
1φ3W 200V 赤 黒
1φ2W 100V 黒 黄
(注)白又は黄は接地相とする。
(3) その他
直流回路 正極-赤、負極-青
接地線 緑又は緑/黄(ケーブルの場合は緑テープ巻き)

3. 室内導体の色別方法
導体の別 色別方法
絶縁電線 電線被覆:黄
両端末に相別色の絶縁キャップ(JSIA 116)取付
帯状導体 本体:ニッケルクロームメッキ仕上げ
両端末及び中央付近に相別色のシールテープ貼付
なお、上記1. 2の「相と色」によることも可。
室内の色別については分岐前の色とする。
4. 室内1φ200V回路のネームプレートは桃地・黒文字とし、200Vの表示を行う。
5. 監督職員の指示がある場合、コンセントプレートに壁名称・回路番号・200V表示・発電機回路表示を行う。
6. 発電機回路のネームプレートは黄地・黒文字とする。
7. 誘導灯回路のネームプレートは白地・赤文字とする。
8. UTPケーブルの心線の割り当てはEIA/TIA568Aとする。
機器類の取付高さ
機器・器具の取付高さは図面に記載のない場合は次による。
機器・器具取付高
名称 測定 標準取付高(単位mm)
一般施設 学校
分電盤 床下~中心 1400 1400
分電盤 天端 1900 1900
各室分電盤 下端 2050
端子盤 床下~中心 1400 1400
端子盤 天端 1900 1900
スイッチ(一般) 床下~中心 1300 1400
スイッチ(身障者用) 床下~中心 1000 1000
コンセント(一般) 床下~中心 300 500
コンセント(和室) 床下~中心 200 200
コンセント(土間) 床下~中心 800
ブラケット(一般) 床下~中心 2100~2400 2100~2400
ブラケット(鏡上) 鏡上端~中心 150 150
手元開閉器 床下~中心 1300 1400
電話アウトレット(一般) 床下~中心 300 500
電話アウトレット(和室) 床下~中心 200 200
電話アウトレット(壁付) 床下~中心 1300 1400
時計計 床下~中心 2300 2300
壁掛スピーカ 床下~中心 2300 2300
アッテネータ 床下~中心 1300 1400
インターホン(一般用) 床下~中心 1300 1400
インターホン(身障者用) 床下~中心 1000 1000
トイレ呼出押鈕(1ヶ用) 床下~中心 1000 1000
トイレ呼出押鈕(2ヶ用) 床下~中心 300及び1000 300及び1000
テレビ受口 床下~中心 コンセント裏にあわせ コンセント裏にあわせ
情報コンセント 床下~中心 コンセント裏にあわせ コンセント裏にあわせ

工事名称 大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事 令和元年度
図面名称 電気設備工事特記仕様書(1) 図面サイズ: A2
縮尺 - 図面番号 No. 2 (12枚の内)
設計事務所 (一財)大阪建築技術協会

章 項 目	特 記 事 項																				
電線・ケーブルの 行先表示等	電線、ケーブルの要所には、合成樹脂製、ファイバー製の表示札を取付け、 回線の種別、行先、ケーブルの種類サイズ等を表示する。																				
電力設備工事 通信・情報設備工事 EM電線ケーブル類 の使用場所 (② 1. 1. 1) (⑥ 1. 1. 1)	EM電線ケーブル類は必要に応じて紫外線対策を講ずるか、もしくは耐紫外 線電線ケーブルを使用する。																				
電力設備工事 蛍光灯安定器及び LED制御装置の種 類 (② 1. 4. 3)	蛍光灯安定器及びLED制御装置の種類は、標準図及びJIL5004-2016 「公共施設用照明器具」に指定のあるもの、図面特記があるものを除き下記による。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">蛍光灯等の種類</th> <th>安定器及び制御装置の種類</th> <th>電圧(V)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直管形</td> <td>Hf形</td> <td>PX</td> <td>○100 ○200</td> </tr> <tr> <td>コンパクト型</td> <td>Hf形</td> <td>PN</td> <td>○100 ○200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>LED灯</td> <td>LN</td> <td>○100 ○200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>LED灯</td> <td>LJ、LX、LZ</td> <td>○100 ○200</td> </tr> </tbody> </table> Hf形器具及びLED灯器具はユニバーサル電圧(100~242V)対応品可 とする。	蛍光灯等の種類		安定器及び制御装置の種類	電圧(V)	直管形	Hf形	PX	○100 ○200	コンパクト型	Hf形	PN	○100 ○200		LED灯	LN	○100 ○200		LED灯	LJ、LX、LZ	○100 ○200
蛍光灯等の種類		安定器及び制御装置の種類	電圧(V)																		
直管形	Hf形	PX	○100 ○200																		
コンパクト型	Hf形	PN	○100 ○200																		
	LED灯	LN	○100 ○200																		
	LED灯	LJ、LX、LZ	○100 ○200																		
電力設備工事 照明制御装置 (② 1. 6. 1)	1) 照明制御装置の各センサー設定は、監督職員の指示による。 2) 室内仕器設置後に各センサーが正しく動作することを確認すること。 3) センサー設定器(全機能を設定可能なもの)の納入 ○要 ⊗不要																				
電力設備工事 多重伝送制御システム (② 1. 6. 1)	1) 多重伝送制御システムの設定は、監督職員の指示による。 2) システム設定器(全機能を設定可能なもの)の納入 ○要 ⊗不要																				
撤去工事 (① 1. 8. 1~6)	既設建物又はその一部解体に伴い、既存設備を撤去する場合は次による。 1) 工事施工に当たっては、第三者に対して危害を及ぼさないよう安全上 必要な防護施設を設けて施工する。 2) 撤去図記載内容の内、埋設、隠ぺい部分については概要を示したもので あり施工に際し必要な場合は現況を再確認の上、施工する。なお、現況 が著しく図示概要と相違する場合は、監督職員に報告し、協議の後、施 工する。 3) 撤去工事に伴って必要な官公署への手続きは速やかに行う。 4) 撤去による発生材は、「改修標仕」① 9. 1 (発生材の処理等)に よるが、特記により再使用する機材は既存状態を確認し、再使用に支障 となる破損又は機能不良が発見された場合は監督職員に速やかに報告し 協議を行う。 5) 器具取付ボルトは本工事にて撤去する。 6) 撤去後の補修は、原則として現状復旧とする。 7) 現場発生材の搬出経路は、監督職員及び施設管理者と協議の上、安全に 配慮して決定すること。 8) 煙感知器の処理方法については「放射性同位元素等による放射線の障害の防止 に関する法律」に定める放射性同位元素装置機器に該当するかの確認を行い 該当する場合、製造会社に返却する。 返却時の製造会社の受領書(または送り状控)のコピーを監督職員に提出する。 9) 撤去工事においては、建物運営に支障のないように、旧設備の撤去を行うこと。																				
有 備 材	・電線・ケーブル類、変圧器(絶縁油除く)の鋼材 ・金属管、プルボックス、盤類、キュービクル、変圧器(絶縁油除く)の鉄材 ・その他()																				
施工体制台帳及び 施工体系図の 作成等について (① 1. 1. 5) (② 1. 1. 5)	全ての受注者は、建設業法及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関 する法律に基づき、施工体制台帳及び施工体系図を整備し、提出すること。																				
シックハウス対策 (化学物質を発生 する建築材料等 の使用制限)	屋内において使用する建築(設備)材料は「建築基準法第28条の2」「同施工令第 20条の7第4項」並びに関係告示によるものとし、JIS及びJASにおけるF☆☆☆☆相当 品とする。ただし、使用する建築(設備)材料において上記性能を有するものを 使用し難い場合は、安全性を確認の上監督職員の承諾を得て使用することが出来る。																				

共通 適用 項目	現場管理	工事写真 撮影要領																																																																																																				
	<p>工事期間中に施設利用者が使用する範囲での施工について(注意事項)</p> <p>使用中の施設で夜間や休日に施工する場合など、工事範囲と工事期間中に施設利用 者が使用する範囲が重なる工事においては、特に安全管理の徹底を図り、以下のよう な点について留意すること。</p> <p>1) 高所や天井などに取り付ける資機材については落下の危険性に特に注意すること。 2) 仮囲いなどは容易に開閉ができないようにすること。 3) 作業終了時には、工具や資機材を施設利用者が使用する範囲内に残置しないこと。 また機器、配線、配管等を仮止めや半固定の状態に残置しないこと。</p> <p>現場代理人及び作業員は、施工業者指定の腕章等を着用する。</p>																																																																																																					
	<p>一般事項</p> <p>標準仕様書によるほか、下記によるものとする。</p> <p>1) 工事の写真はこの要領に基づき撮影すること。 2) 工事対象部分との取合上、着手前の現況を必要とする場合はこれを撮影する。 今回工事 ⊗不要 ○要 3) 現場代理人は、監督職員と十分打合せを行い、撮影時期を逃さないよ うにする。</p>																																																																																																					
	<p>写真の撮り方</p> <p>1) 撮影箇所は原則として工事成後容易に確認できない部分とし、撮影 はカラー撮影とする。 2) 工事写真の整理上必要な場合は黒板などを設置し、黒板には、必要に 応じて施工場所、内容を記入の上これを写し込む。 (付図1に参考例を示す。) 3) 地中埋設管などで埋設深さなど、被写体の寸法、位置の明示が必要な 場合は、スケールなどを利用して被写体と同時に撮影し、確実に判定 できるよう撮影すること。(付図2に参考例を示す。)</p>	<p>撮影要領 各工程の撮影要領は次に示すとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事別</th> <th>撮影箇所</th> <th>撮影のポイント</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管配線工事 (屋内)</td> <td>メタルラス張り 等に施する金 属配管等</td> <td>・メタルラス、金属板等と 金属配管、ボックス等と の絶縁状況</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スラブ埋込配管</td> <td>・配管ふ設状況 ・壁引下げ配管まわりの状 況</td> <td>・各スラブごとに1枚以上 ・ "</td> </tr> <tr> <td></td> <td>二重天井、床下 等の隠ぺい配管</td> <td>・配管支持状況 ・エキスパンション部分 ・配管ふ設及びボンディン グの状況</td> <td>・各スラブごとに1枚以上 ・全箇所各1枚以上 ・各スラブごとに1枚以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブルボックス、 コンクリートボッ クス、各壁</td> <td>・埋込部分のボンディング の状況 ・壁立上げ、立下げ配管ま わり</td> <td>・各スラブごとに1枚以上 ・ "</td> </tr> <tr> <td>架空配線工事</td> <td>電柱、支線、支 柱の根入れ、根 かせ</td> <td>・根入れ及び埋設状況</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>機器据付工事</td> <td>基礎ボルト</td> <td>・基礎ボルト取付状況 (鉄筋溶接部分等) 変圧電機器自家発電 機器大型の自立盤等</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・基礎のアンカーボルト(接着系アンカー含む)の材料(形状、寸法、負数) ・基礎へのアンカーボルト(接着系アンカー含む)の施工(穿孔穴の径・深さ・清掃、 アンカーボルトの埋設深さ) ・重量機器の搬入状況 ・据付、組立状況</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>地中配線工事</td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管 路</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管路の埋設寸法及び埋設 状況(深さ等)</td> <td>・埋設表示シートへのふ設状 況</td> <td>各系統約30mごとに 1枚以上</td> </tr> <tr> <td>・配管が地下室へ入る部分 の水切り施工状況</td> <td>・地盤沈下対策を施した配 管施工状況</td> <td>・ "</td> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>・掘削、砕石ふ設状況</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>ハンドホール</td> <td>・配筋状況</td> <td>・ "</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>接地工事</td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>接 地 極</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E A、E B、E D E cの接地極</td> <td>・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況</td> <td>・全箇所各1枚以上 ・ "</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>避雷設備工事</td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>接 地 極</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接地極</td> <td>・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況</td> <td>・全箇所各1枚以上 ・ "</td> </tr> <tr> <td>支持管</td> <td>・支持管の取付状況 (鉄筋溶接部分等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>鉄筋溶接部</td> <td>・簡略法による場合の鉄筋 溶接部分</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>照明設備工事</td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>外 灯</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外灯</td> <td>・基礎の施工状況(寸法、 深さ、砕石ふ設状況等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>大型照明器具</td> <td>・重量物の吊下げ物の固定 状況</td> <td>・同一機種ごとに1枚以上</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>テレビ共同 受信設備工事</td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>アンテナ支持管 取付金物</th> <th>取付状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンテナ支持管 取付金物</td> <td>・支持管取付金物の取付状 況(鉄筋溶接部分等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工事別	撮影箇所	撮影のポイント	撮影枚数等	配管配線工事 (屋内)	メタルラス張り 等に施する金 属配管等	・メタルラス、金属板等と 金属配管、ボックス等と の絶縁状況	・全箇所各1枚以上		スラブ埋込配管	・配管ふ設状況 ・壁引下げ配管まわりの状 況	・各スラブごとに1枚以上 ・ "		二重天井、床下 等の隠ぺい配管	・配管支持状況 ・エキスパンション部分 ・配管ふ設及びボンディン グの状況	・各スラブごとに1枚以上 ・全箇所各1枚以上 ・各スラブごとに1枚以上		ブルボックス、 コンクリートボッ クス、各壁	・埋込部分のボンディング の状況 ・壁立上げ、立下げ配管ま わり	・各スラブごとに1枚以上 ・ "	架空配線工事	電柱、支線、支 柱の根入れ、根 かせ	・根入れ及び埋設状況	・全箇所各1枚以上	機器据付工事	基礎ボルト	・基礎ボルト取付状況 (鉄筋溶接部分等) 変圧電機器自家発電 機器大型の自立盤等	・全箇所各1枚以上			・基礎のアンカーボルト(接着系アンカー含む)の材料(形状、寸法、負数) ・基礎へのアンカーボルト(接着系アンカー含む)の施工(穿孔穴の径・深さ・清掃、 アンカーボルトの埋設深さ) ・重量機器の搬入状況 ・据付、組立状況			地中配線工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>管 路</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管路の埋設寸法及び埋設 状況(深さ等)</td> <td>・埋設表示シートへのふ設状 況</td> <td>各系統約30mごとに 1枚以上</td> </tr> <tr> <td>・配管が地下室へ入る部分 の水切り施工状況</td> <td>・地盤沈下対策を施した配 管施工状況</td> <td>・ "</td> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>・掘削、砕石ふ設状況</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>ハンドホール</td> <td>・配筋状況</td> <td>・ "</td> </tr> </tbody> </table>	管 路	埋設状況	撮影枚数等	管路の埋設寸法及び埋設 状況(深さ等)	・埋設表示シートへのふ設状 況	各系統約30mごとに 1枚以上	・配管が地下室へ入る部分 の水切り施工状況	・地盤沈下対策を施した配 管施工状況	・ "	マンホール	・掘削、砕石ふ設状況	・全箇所各1枚以上	ハンドホール	・配筋状況	・ "			接地工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>接 地 極</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E A、E B、E D E cの接地極</td> <td>・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況</td> <td>・全箇所各1枚以上 ・ "</td> </tr> </tbody> </table>	接 地 極	埋設状況	撮影枚数等	E A、E B、E D E cの接地極	・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況	・全箇所各1枚以上 ・ "			避雷設備工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>接 地 極</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接地極</td> <td>・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況</td> <td>・全箇所各1枚以上 ・ "</td> </tr> <tr> <td>支持管</td> <td>・支持管の取付状況 (鉄筋溶接部分等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>鉄筋溶接部</td> <td>・簡略法による場合の鉄筋 溶接部分</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> </tbody> </table>	接 地 極	埋設状況	撮影枚数等	接地極	・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況	・全箇所各1枚以上 ・ "	支持管	・支持管の取付状況 (鉄筋溶接部分等)	・全箇所各1枚以上	鉄筋溶接部	・簡略法による場合の鉄筋 溶接部分	・全箇所各1枚以上			照明設備工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>外 灯</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外灯</td> <td>・基礎の施工状況(寸法、 深さ、砕石ふ設状況等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>大型照明器具</td> <td>・重量物の吊下げ物の固定 状況</td> <td>・同一機種ごとに1枚以上</td> </tr> </tbody> </table>	外 灯	埋設状況	撮影枚数等	外灯	・基礎の施工状況(寸法、 深さ、砕石ふ設状況等)	・全箇所各1枚以上	大型照明器具	・重量物の吊下げ物の固定 状況	・同一機種ごとに1枚以上			テレビ共同 受信設備工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>アンテナ支持管 取付金物</th> <th>取付状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンテナ支持管 取付金物</td> <td>・支持管取付金物の取付状 況(鉄筋溶接部分等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> </tbody> </table>	アンテナ支持管 取付金物	取付状況	撮影枚数等	アンテナ支持管 取付金物	・支持管取付金物の取付状 況(鉄筋溶接部分等)	・全箇所各1枚以上	
工事別	撮影箇所	撮影のポイント	撮影枚数等																																																																																																			
配管配線工事 (屋内)	メタルラス張り 等に施する金 属配管等	・メタルラス、金属板等と 金属配管、ボックス等と の絶縁状況	・全箇所各1枚以上																																																																																																			
	スラブ埋込配管	・配管ふ設状況 ・壁引下げ配管まわりの状 況	・各スラブごとに1枚以上 ・ "																																																																																																			
	二重天井、床下 等の隠ぺい配管	・配管支持状況 ・エキスパンション部分 ・配管ふ設及びボンディン グの状況	・各スラブごとに1枚以上 ・全箇所各1枚以上 ・各スラブごとに1枚以上																																																																																																			
	ブルボックス、 コンクリートボッ クス、各壁	・埋込部分のボンディング の状況 ・壁立上げ、立下げ配管ま わり	・各スラブごとに1枚以上 ・ "																																																																																																			
架空配線工事	電柱、支線、支 柱の根入れ、根 かせ	・根入れ及び埋設状況	・全箇所各1枚以上																																																																																																			
機器据付工事	基礎ボルト	・基礎ボルト取付状況 (鉄筋溶接部分等) 変圧電機器自家発電 機器大型の自立盤等	・全箇所各1枚以上																																																																																																			
		・基礎のアンカーボルト(接着系アンカー含む)の材料(形状、寸法、負数) ・基礎へのアンカーボルト(接着系アンカー含む)の施工(穿孔穴の径・深さ・清掃、 アンカーボルトの埋設深さ) ・重量機器の搬入状況 ・据付、組立状況																																																																																																				
	地中配線工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>管 路</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管路の埋設寸法及び埋設 状況(深さ等)</td> <td>・埋設表示シートへのふ設状 況</td> <td>各系統約30mごとに 1枚以上</td> </tr> <tr> <td>・配管が地下室へ入る部分 の水切り施工状況</td> <td>・地盤沈下対策を施した配 管施工状況</td> <td>・ "</td> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>・掘削、砕石ふ設状況</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>ハンドホール</td> <td>・配筋状況</td> <td>・ "</td> </tr> </tbody> </table>	管 路	埋設状況	撮影枚数等	管路の埋設寸法及び埋設 状況(深さ等)	・埋設表示シートへのふ設状 況	各系統約30mごとに 1枚以上	・配管が地下室へ入る部分 の水切り施工状況	・地盤沈下対策を施した配 管施工状況	・ "	マンホール	・掘削、砕石ふ設状況	・全箇所各1枚以上	ハンドホール	・配筋状況	・ "																																																																																					
管 路	埋設状況	撮影枚数等																																																																																																				
管路の埋設寸法及び埋設 状況(深さ等)	・埋設表示シートへのふ設状 況	各系統約30mごとに 1枚以上																																																																																																				
・配管が地下室へ入る部分 の水切り施工状況	・地盤沈下対策を施した配 管施工状況	・ "																																																																																																				
マンホール	・掘削、砕石ふ設状況	・全箇所各1枚以上																																																																																																				
ハンドホール	・配筋状況	・ "																																																																																																				
	接地工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>接 地 極</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E A、E B、E D E cの接地極</td> <td>・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況</td> <td>・全箇所各1枚以上 ・ "</td> </tr> </tbody> </table>	接 地 極	埋設状況	撮影枚数等	E A、E B、E D E cの接地極	・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況	・全箇所各1枚以上 ・ "																																																																																														
接 地 極	埋設状況	撮影枚数等																																																																																																				
E A、E B、E D E cの接地極	・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況	・全箇所各1枚以上 ・ "																																																																																																				
	避雷設備工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>接 地 極</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接地極</td> <td>・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況</td> <td>・全箇所各1枚以上 ・ "</td> </tr> <tr> <td>支持管</td> <td>・支持管の取付状況 (鉄筋溶接部分等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>鉄筋溶接部</td> <td>・簡略法による場合の鉄筋 溶接部分</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> </tbody> </table>	接 地 極	埋設状況	撮影枚数等	接地極	・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況	・全箇所各1枚以上 ・ "	支持管	・支持管の取付状況 (鉄筋溶接部分等)	・全箇所各1枚以上	鉄筋溶接部	・簡略法による場合の鉄筋 溶接部分	・全箇所各1枚以上																																																																																								
接 地 極	埋設状況	撮影枚数等																																																																																																				
接地極	・接地極の寸法、埋設状況 (深さ等) ・接地極と導線の接続状況	・全箇所各1枚以上 ・ "																																																																																																				
支持管	・支持管の取付状況 (鉄筋溶接部分等)	・全箇所各1枚以上																																																																																																				
鉄筋溶接部	・簡略法による場合の鉄筋 溶接部分	・全箇所各1枚以上																																																																																																				
	照明設備工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>外 灯</th> <th>埋設状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外灯</td> <td>・基礎の施工状況(寸法、 深さ、砕石ふ設状況等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> <tr> <td>大型照明器具</td> <td>・重量物の吊下げ物の固定 状況</td> <td>・同一機種ごとに1枚以上</td> </tr> </tbody> </table>	外 灯	埋設状況	撮影枚数等	外灯	・基礎の施工状況(寸法、 深さ、砕石ふ設状況等)	・全箇所各1枚以上	大型照明器具	・重量物の吊下げ物の固定 状況	・同一機種ごとに1枚以上																																																																																											
外 灯	埋設状況	撮影枚数等																																																																																																				
外灯	・基礎の施工状況(寸法、 深さ、砕石ふ設状況等)	・全箇所各1枚以上																																																																																																				
大型照明器具	・重量物の吊下げ物の固定 状況	・同一機種ごとに1枚以上																																																																																																				
	テレビ共同 受信設備工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th>アンテナ支持管 取付金物</th> <th>取付状況</th> <th>撮影枚数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンテナ支持管 取付金物</td> <td>・支持管取付金物の取付状 況(鉄筋溶接部分等)</td> <td>・全箇所各1枚以上</td> </tr> </tbody> </table>	アンテナ支持管 取付金物	取付状況	撮影枚数等	アンテナ支持管 取付金物	・支持管取付金物の取付状 況(鉄筋溶接部分等)	・全箇所各1枚以上																																																																																														
アンテナ支持管 取付金物	取付状況	撮影枚数等																																																																																																				
アンテナ支持管 取付金物	・支持管取付金物の取付状 況(鉄筋溶接部分等)	・全箇所各1枚以上																																																																																																				

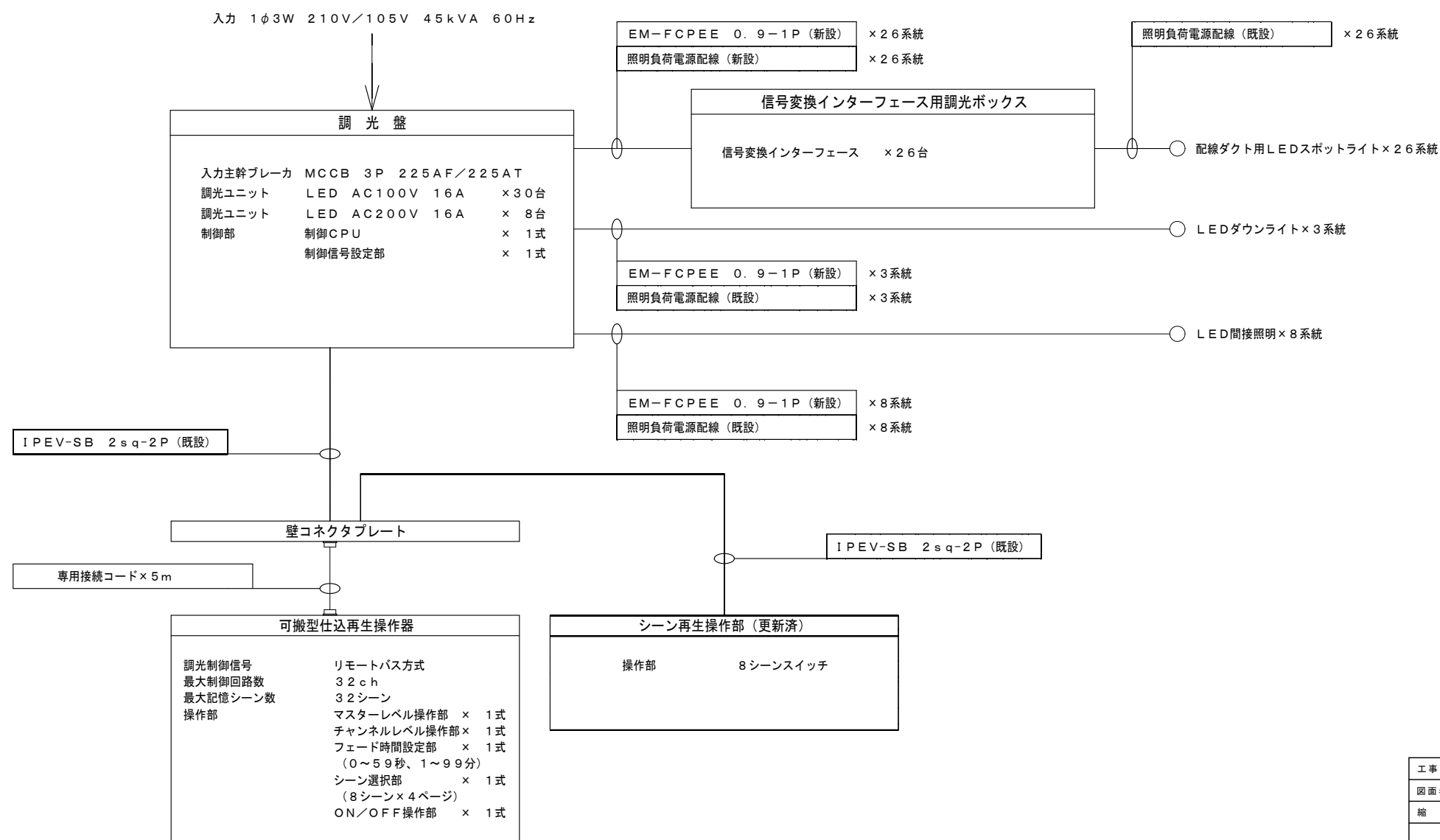
撮影要領	各工程の撮影要領は次に示すとおりとする。		
工事別	撮影箇所	撮影のポイント	撮影枚数等
共通事項	地中貫通部分	・管とスリーブとの納まり 状況	・全箇所各1枚以上
	防火区画貫通処理 部分	・管またはスリーブとの 処理状況	・全箇所各1枚以上
	耐火処理材工事	・耐火処理材の取付状況	・全箇所各1枚以上
	防水層貫通部分	・防水工事前の納まり状況 ・防水工事後の納まり状況	・全箇所各1枚以上
	はつり貫通工事	・鉄筋探査状況	・全箇所各1枚以上
産業廃棄物 および 現場発生材 処理	集積場	・集積、分別状況	・工事規模に応じて現場で 枚数を決定 (監督員の指示による)
	積込	・搬出状況 ・積込車両のナンバープレート ・産業廃棄物収集運搬車両の表示	・工事規模に応じて現場で 枚数を決定 (監督員の指示による)
	積降	・廃棄状況 ・積降車両のナンバープレート ・産業廃棄物収集運搬車両の表示	・工事規模に応じて現場で 枚数を決定 (監督員の指示による)
【備考】その他特に監督職員の指示する場合は撮影する。			

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	電気設備工事特記仕様書(2)	図面サイズ：A2
縮 尺	-	図面番号 No. 3 (12枚の内)
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		設計事務所 (一財)大阪建築技術協会

1 2Fネイチャーホール調光設備明細表

名 称	既設設備				改修設備				工事区分			
	仕 様	数 量	備 考		仕 様	数 量	備 考	撤去	既設	更新	新設	
1 調光盤	入力電源	1φ3W 210V/105V 60Hz (45kVA)	1系統	1式	入力電源	1φ3W 210V/105V 60Hz (45kVA)	1系統	1式			○	
	入力主幹ブレーカ	MCCB 3P 225AF/225AT	1台		入力主幹ブレーカ	MCCB 3P 225AF/225AT	1台					
	調光ユニット	IL AC100V 16A	30台	2PMCCB付	調光ユニット	LED AC100V 16A	30台	1台予備				
		FL AC200V 16A	8台	2PMCCB付		LED AC200V 16A	8台					
	制御部	制御CPU	1式		制御部	制御CPU	1式					
	使用環境	制御信号設定部	1式		使用環境	制御信号設定部	1式	設定変更				
2 信号変換インターフェース	使用環境	周囲温度0~40℃ 相対湿度45~85%		但し、結露しないこと	使用環境	周囲温度0~40℃ 相対湿度45~85%		但し、結露しないこと				
					定格電圧	AC100V	26台					○
					適合負荷 (定格電流)	LED電球: 2Aまで 位相制御式LED照明器具: 3Aまで 白熱灯: 5Aまで						
					最大収納数	信号変換インターフェース×6台	5台					○
4 可搬型仕込再生操作器	チャンネルレベル操作部	32ch	1式	信号ケーブル5m付	操作部	チャンネルレベル操作部	32ch	1式	可搬型ボックス形状、接続コード×5m			○
	シーン操作部	32シーン			シーン操作部	シーン操作部	32シーン					
5 同上用壁コネクタプレート	コネクタ部	調光信号用5ピンコネクタ	1台		コネクタ部	調光信号用5ピンコネクタ	1台				○	
6 シーン再生操作部	操作部	8シーンスイッチ	1式	2018年更新済	同左	同左	1式			○		

2 2Fネイチャーホール調光システム系統図



工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	調光装置システム系統図	図面サイズ: A2
縮尺	-	図面番号 No. 4 (12枚の内)
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		(一財)大阪建築技術協会

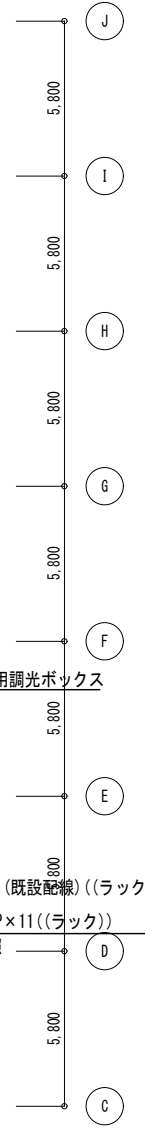
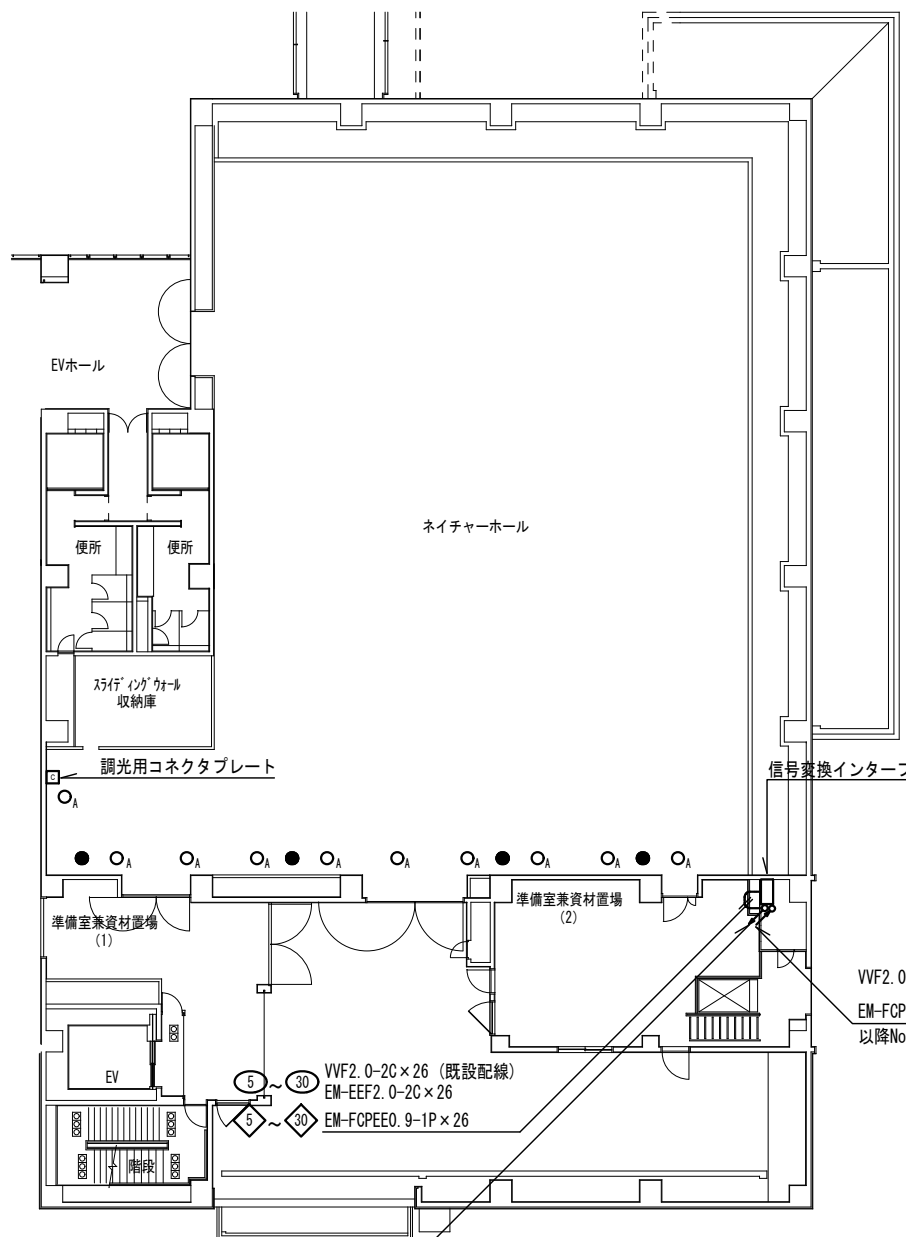
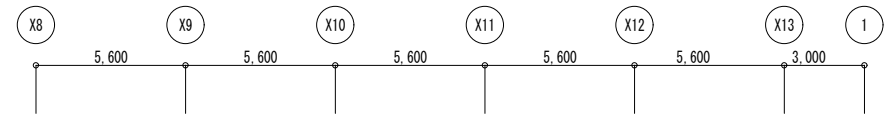
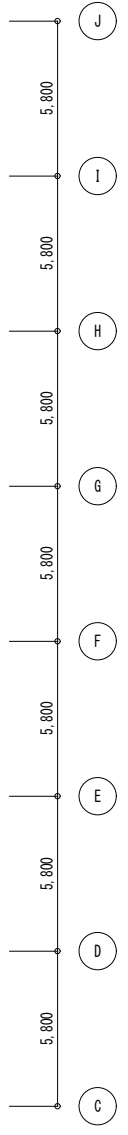
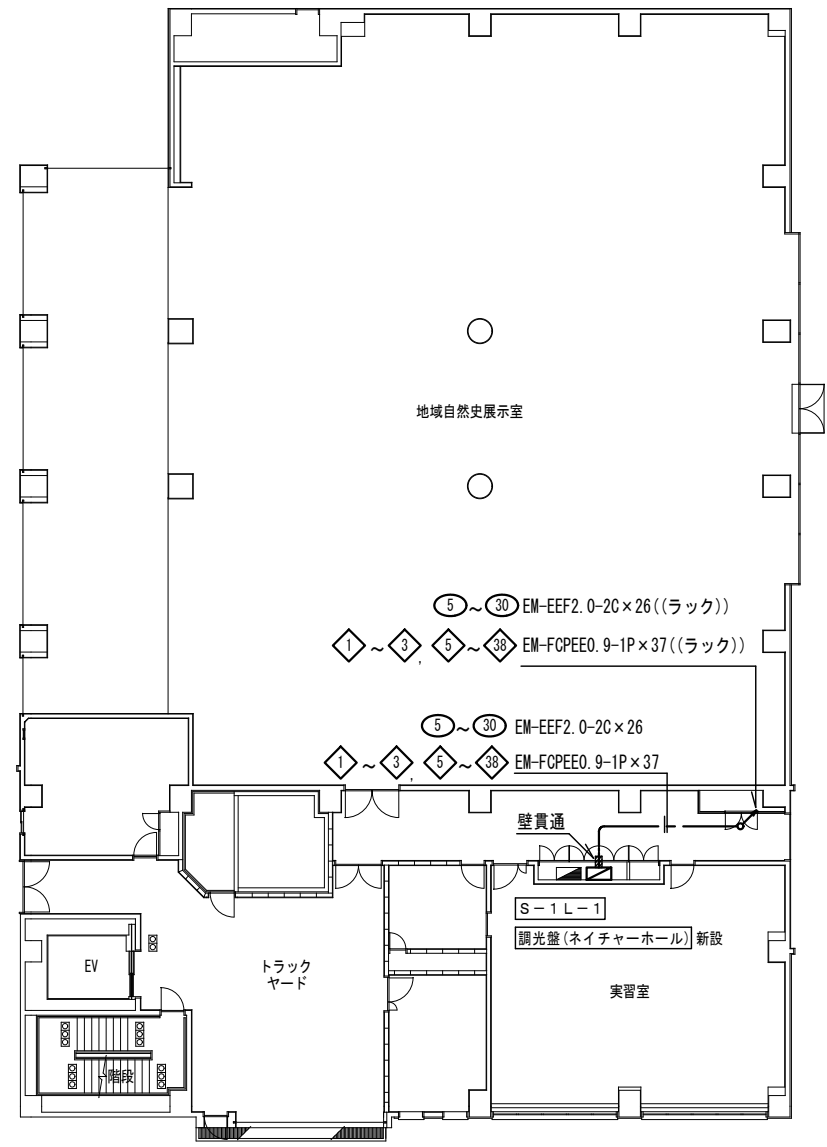
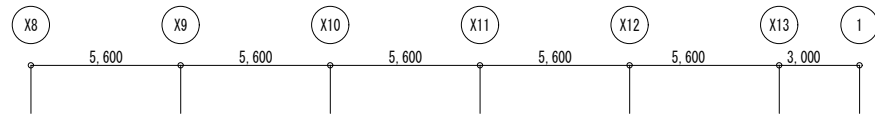
調光機器姿図

3	2Fネイチャーホール調光装置外観図		4	可搬型仕込再生操作器	
1	調光盤 (壁据置型)	1/20	4	可搬型仕込再生操作器	1/5
2	信号変換インターフェース	1/5	5	可搬型仕込再生操作器用コネクタプレート	1/5
3	信号変換インターフェース用調光ボックス	1/10			

照明器具姿図

○	LEDダウンライト 100形 調光タイプ	○A	LEDダウンライト 100形 非調光タイプ																																
<p>LED、電源ユニット内蔵、一般タイプ 3000K、Ra85、広角タイプ 光源遮光角15度、電圧100-242V 光源寿命4000時間 (光束維持率85%) 反射板 (上部) : プラスチック (ホワイト) 反射板 (下部) : アルミ (銀色鏡面仕上) 枠 : 鋼板 (ホワイトつや消し仕上)、埋込穴φ150</p>		<p>LED、電源ユニット内蔵、一般タイプ 3000K、Ra85、広角タイプ 光源遮光角15度、電圧100-242V 光源寿命4000時間 (光束維持率85%) 反射板 (上部) : プラスチック (ホワイト) 反射板 (下部) : アルミ (銀色鏡面仕上) 枠 : 鋼板 (ホワイトつや消し仕上)、埋込穴φ150</p>																																	
LEDスポットライト 位相制御調光タイプ 150形		● LED非常灯電源別置形																																	
<p>調光範囲 : 0%、約0.5~100% 3000K、Ra95、中角22° 器具光束1092lm 消費電力20.0W、100V配線ダクト用 ホワイト仕上</p> <p>※施設と調整の上、ライティングダクトへ取付。(322台) 取付不要分は施設へ引き渡すこと。</p>		<p>φ100高照度タイプ 中・特高天井用 (6~16m) LED内蔵、非常時 : 非常用LED点灯/常時消灯 電圧 : AC/DC100V 非常灯評定番号 : LCLE-002 レンズ : ガラス、枠 : アルミダイカスト (ホワイトつや消し仕上げ)、本体 : 鋼板</p> <p>保守率 : 0.93 K0158792</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>器具取付高さ</th> <th>7.0m</th> <th>8.0m</th> <th>9.0m</th> <th>10.0m</th> <th>12.0m</th> <th>14.0m</th> <th>16.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単体配置</td> <td>A1</td> <td>9.2</td> <td>9.7</td> <td>10.0</td> <td>10.2</td> <td>9.8</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>直線配置</td> <td>A2</td> <td>21.3</td> <td>23.1</td> <td>24.7</td> <td>26.0</td> <td>27.9</td> <td>28.4</td> </tr> <tr> <td>四角配置</td> <td>A4</td> <td>17.7</td> <td>19.1</td> <td>20.3</td> <td>21.5</td> <td>23.9</td> <td>27.4</td> </tr> </tbody> </table>		器具取付高さ	7.0m	8.0m	9.0m	10.0m	12.0m	14.0m	16.0m	単体配置	A1	9.2	9.7	10.0	10.2	9.8	6.2	直線配置	A2	21.3	23.1	24.7	26.0	27.9	28.4	四角配置	A4	17.7	19.1	20.3	21.5	23.9	27.4
器具取付高さ	7.0m	8.0m	9.0m	10.0m	12.0m	14.0m	16.0m																												
単体配置	A1	9.2	9.7	10.0	10.2	9.8	6.2																												
直線配置	A2	21.3	23.1	24.7	26.0	27.9	28.4																												
四角配置	A4	17.7	19.1	20.3	21.5	23.9	27.4																												
		LEDトラフ型40形																																	
<p>省エネタイプ、6900lmタイプ 消費電力36.3W、定格出力型、電圧100~242V 約10~100%連続調光型 本体 : 鋼板 (白色粉体塗装) ライトバー (カバー) : ポリカーボネート (乳白) 光源寿命4000時間 (光束維持率85%) 昼白色 (5000K)、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵 ※照明ダクト内へ設置すること。</p>																																			

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	調光機器、照明器具姿図	図面サイズ : A2
縮尺	-	図面番号 No. 5 (12枚の内)
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		(一財) 大阪建築技術協会



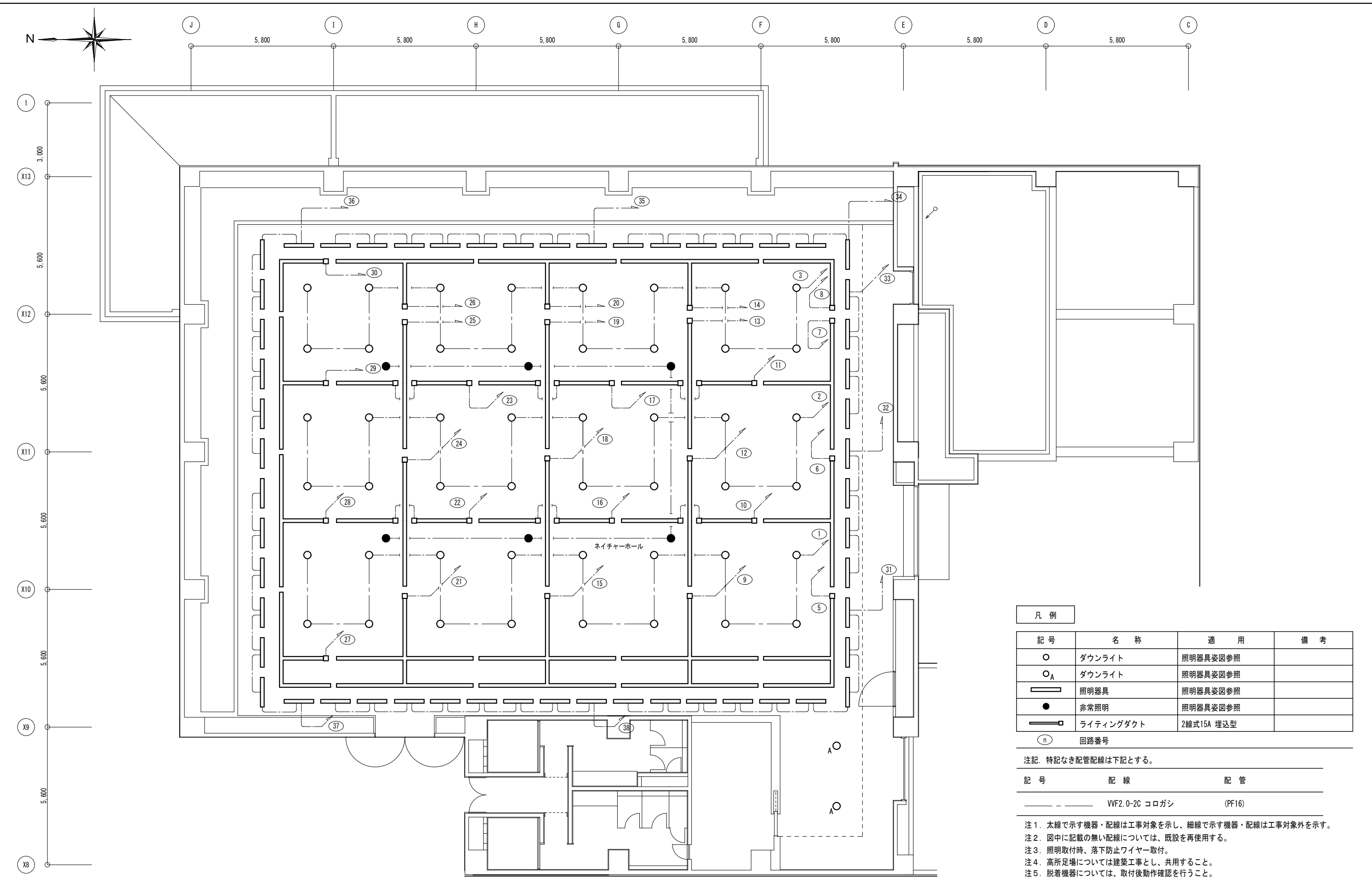
1階平面図 [改修] 1/200

2階平面図 [改修] 1/200

記号	名称	適用	備考
■	電灯分電盤		
□	調光盤	2Fネイチャーホール調光設備明細表参照	
□	信号変換インターフェース用調光ボックス	調光機器姿図参照	
□	調光用コネクタプレート	調光機器姿図参照	
○ _A	ダウンライト	照明器具姿図	
●	非常照明	照明器具姿図	
①	回路番号		
◇	調光系統番号		

注1. 太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は工事対象外を示す。
 注2. 図中に記載の無い配線については、既設を再使用する。
 注3. 照明取付時、落下防止ワイヤー取付。
 注4. 脱着機器については、取付後動作確認を行うこと。

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 電灯設備 1,2階平面図 (改修)	図面サイズ: A2
縮尺	1:200	図面番号 No. 6 (12枚の内)
設計事務所	地方独立行政法人 大阪市博物館機構	(一財)大阪建築技術協会



※施設と調整の上「LEDスポットライト」を、ライティングダクトへ取付。(322台)
取付不要分については施設へ引き渡すこと。

3階天井伏図 [改修] 1/100

凡例

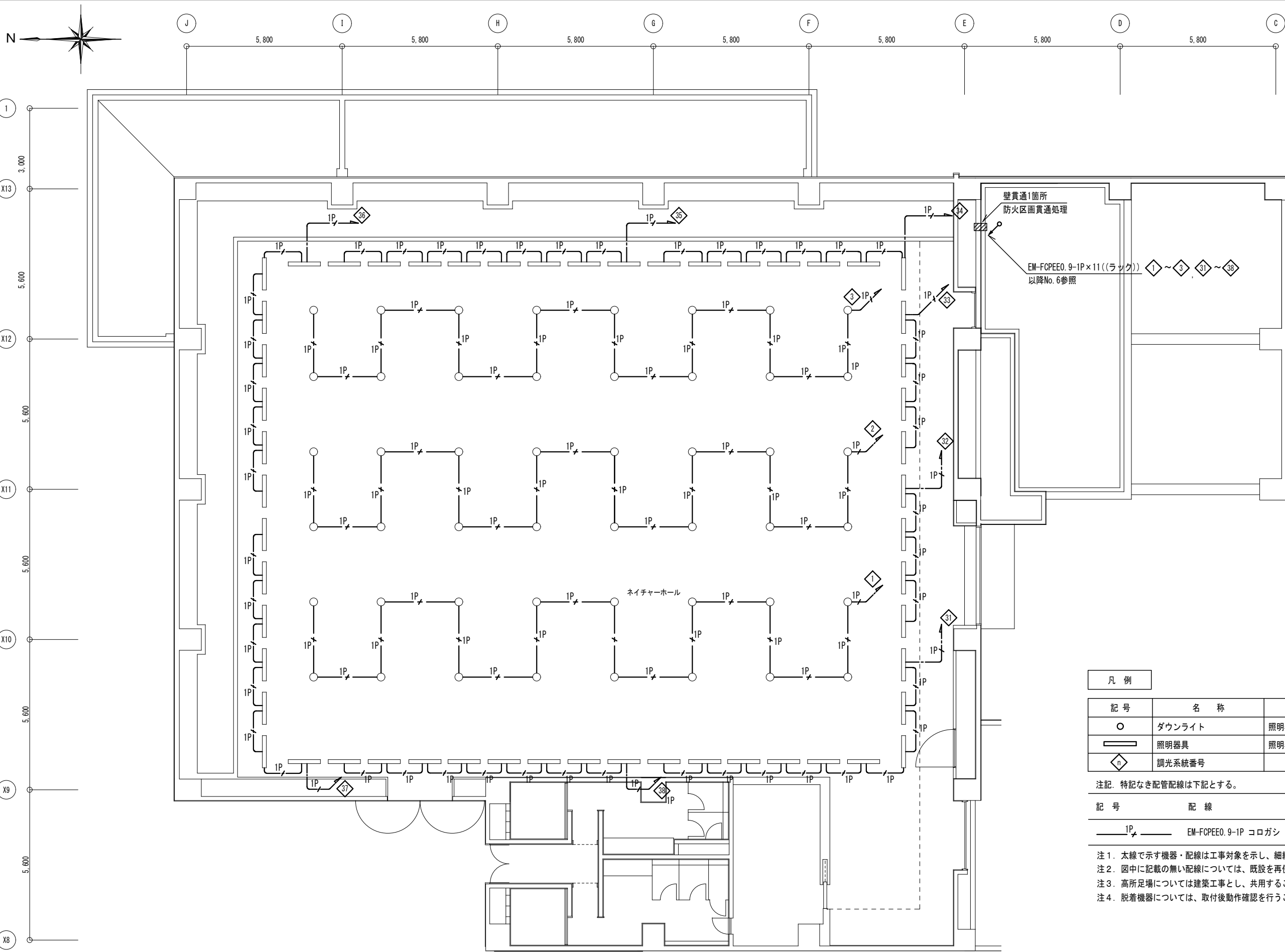
記号	名称	適用	備考
○	ダウンライト	照明器具姿図参照	
○ _A	ダウンライト	照明器具姿図参照	
▬	照明器具	照明器具姿図参照	
●	非常照明	照明器具姿図参照	
▬	ライティングダクト	2線式15A 埋込型	
①	回路番号		

注記. 特記なき配管配線は下記とする。

記号	配線	配管
— — — — —	VVF2.0-2C コロガシ	(PF16)

- 注1. 太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は工事対象外を示す。
- 注2. 図中に記載の無い配線については、既設を再使用する。
- 注3. 照明取付時、落下防止ワイヤー取付。
- 注4. 高所足場については建築工事とし、共用すること。
- 注5. 脱着機器については、取付後動作確認を行うこと。

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 電灯設備 3階平面図 (改修) (1)	図面サイズ: A2
縮尺	1:200	図面番号 No. 7 (12枚の内)
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		設計事務所 (一財)大阪建築技術協会



凡例

記号	名称	適用	備考
○	ダウンライト	照明器具姿図参照	
—	照明器具	照明器具姿図参照	
◇n	調光系統番号		

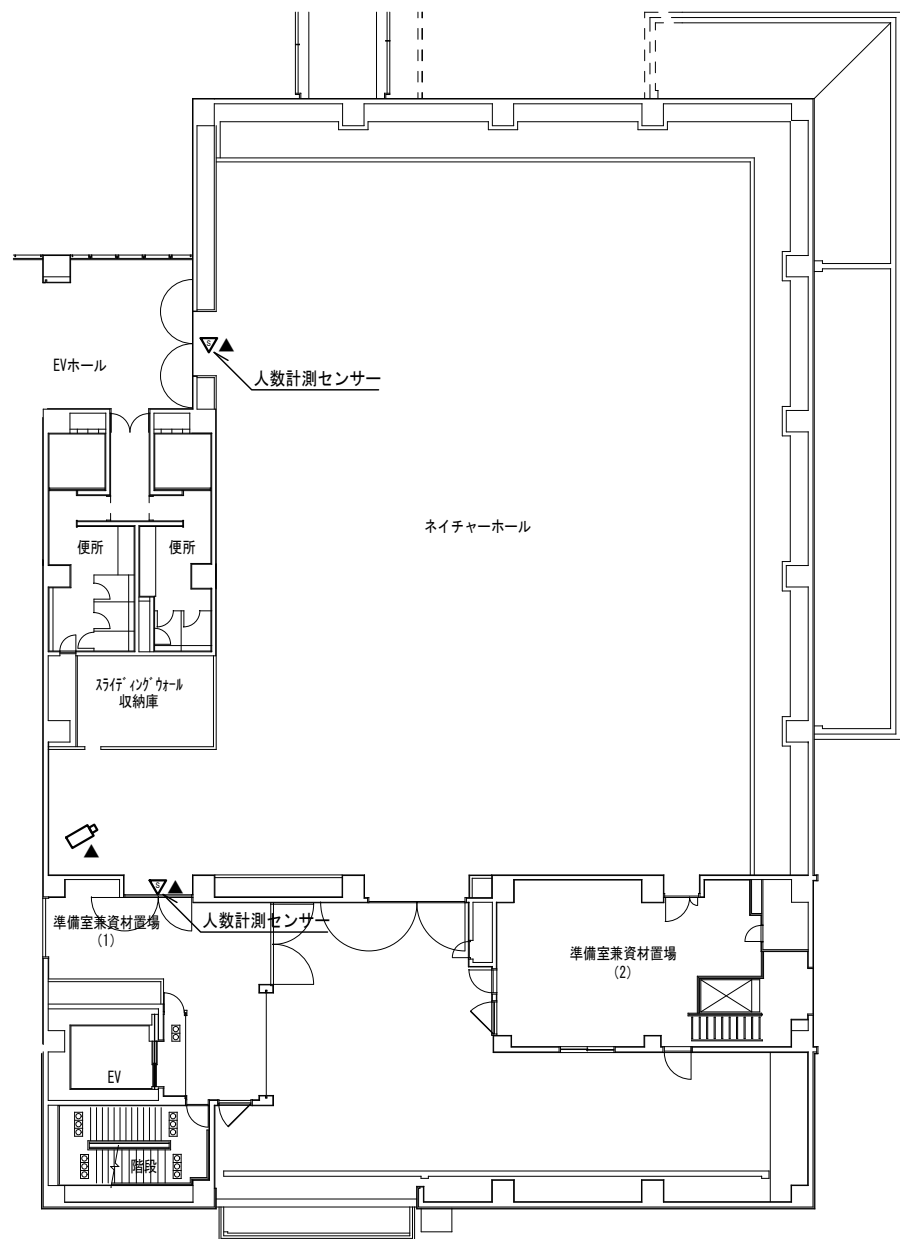
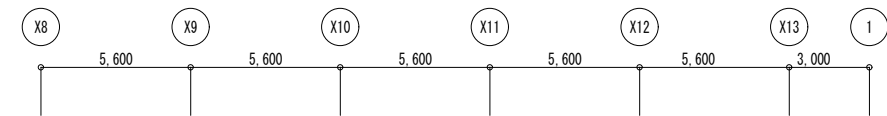
注記. 特記なき配管配線は下記とする。

記号	配線	配管
—1P—	EM-FCPEEO.9-1P コロガシ	(PF16)

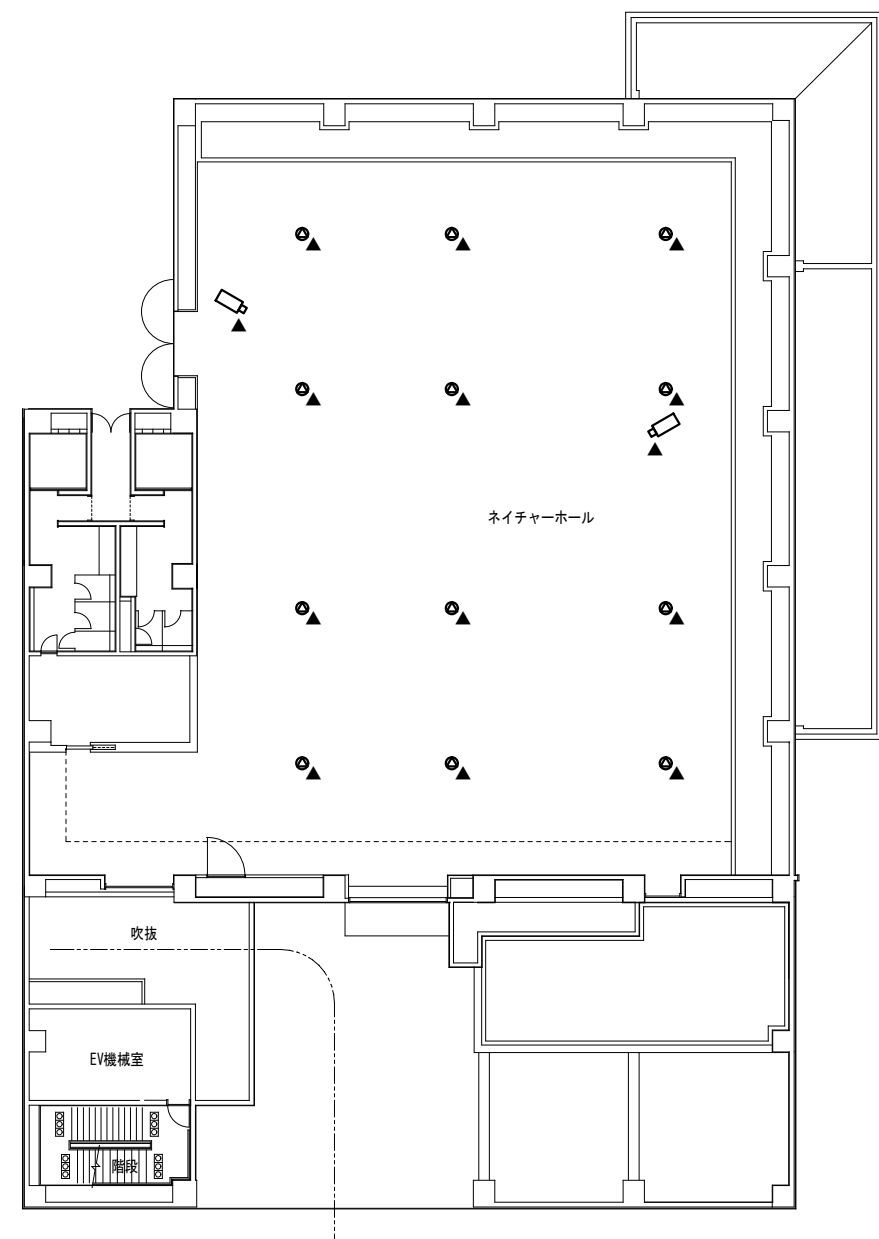
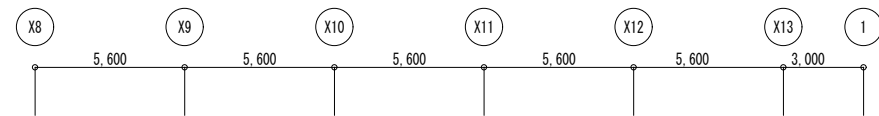
- 注1. 太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は工事対象外を示す。
- 注2. 図中に記載の無い配線については、既設を再使用する。
- 注3. 高所足場については建築工事とし、共用すること。
- 注4. 脱着機器については、取付後動作確認を行うこと。

3階天井伏図 [改修] 1/100 (調光用制御線図)

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 電灯設備 3階平面図 (改修) (2)	図面サイズ: A2
縮尺	1:200	図面番号 No. 8 (12枚の内)
設計事務所	地方独立行政法人 大阪市博物館機構	(一財)大阪建築技術協会



2階平面図 [改修・撤去] 1/200



3階天井伏図 [改修・撤去] 1/200

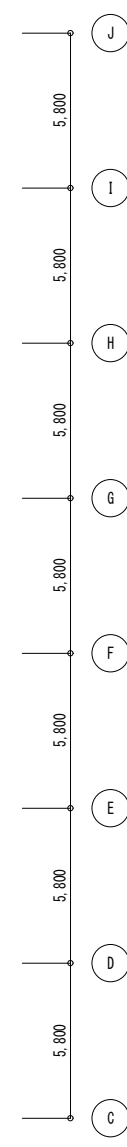
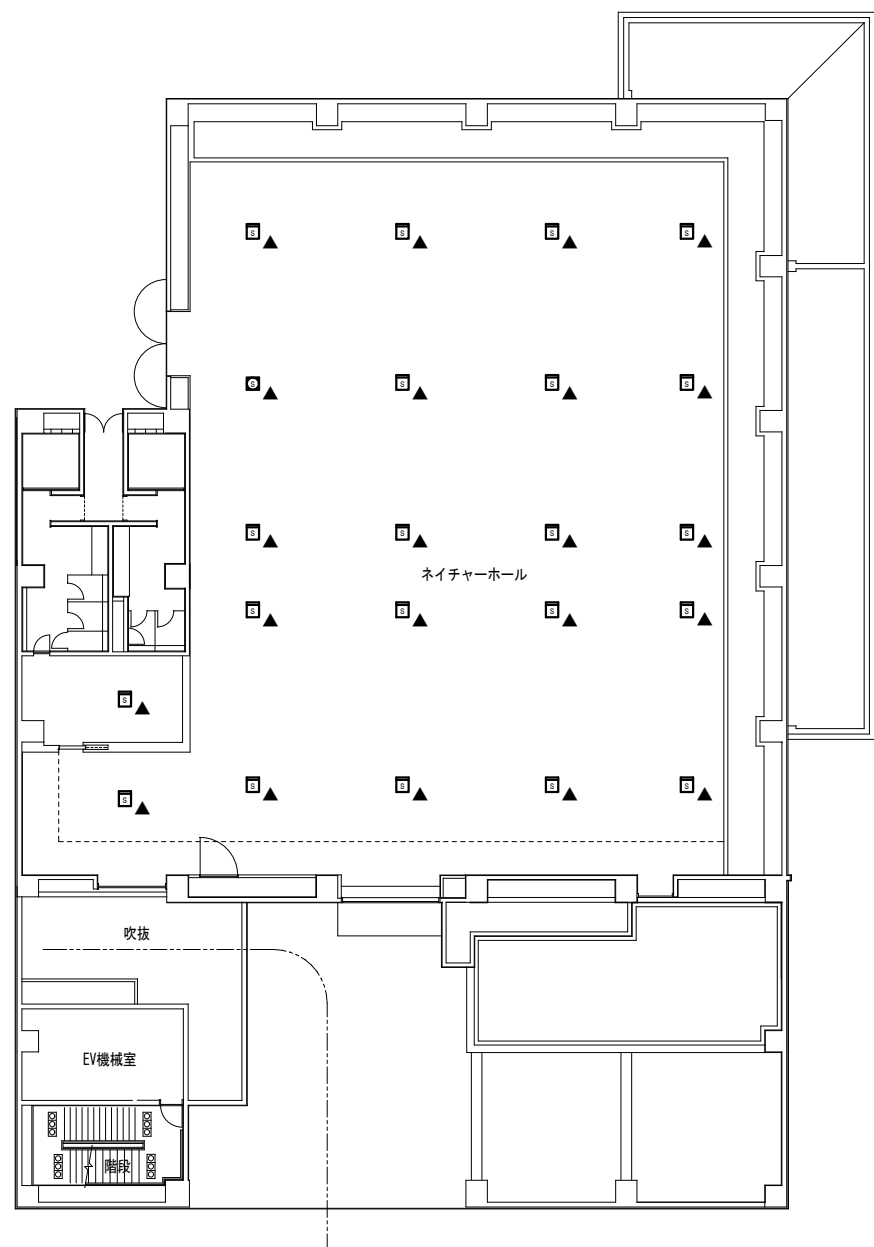
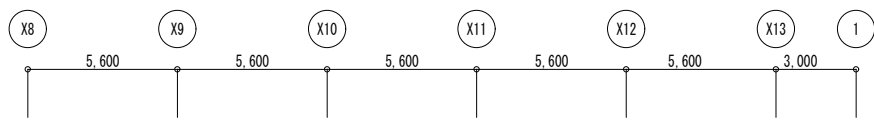


凡例

記号	名称	適用	備考
●	ボックス型スピーカ	天井埋込型	
□	監視カメラ	ドーム型	
▲	取外し・再取付		

- 注1. 太線で示す機器は工事対象を示し、細線で示す機器は工事対象外を示す。
- 注2. 図中に記載の無い配線については、既設を再使用する。
- 注3. スピーカー、監視カメラ取付時、落下防止ワイヤー取付。
- 注4. 高所足場については建築工事とし、共用すること。
- 注5. 脱着機器については、取付後動作確認を行うこと。

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 拡声・ITV設備 2,3階平面図(改修・撤去)	図面サイズ: A2
縮尺	1:200	図面番号 No. 9 (12枚の内)
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		(一財)大阪建築技術協会



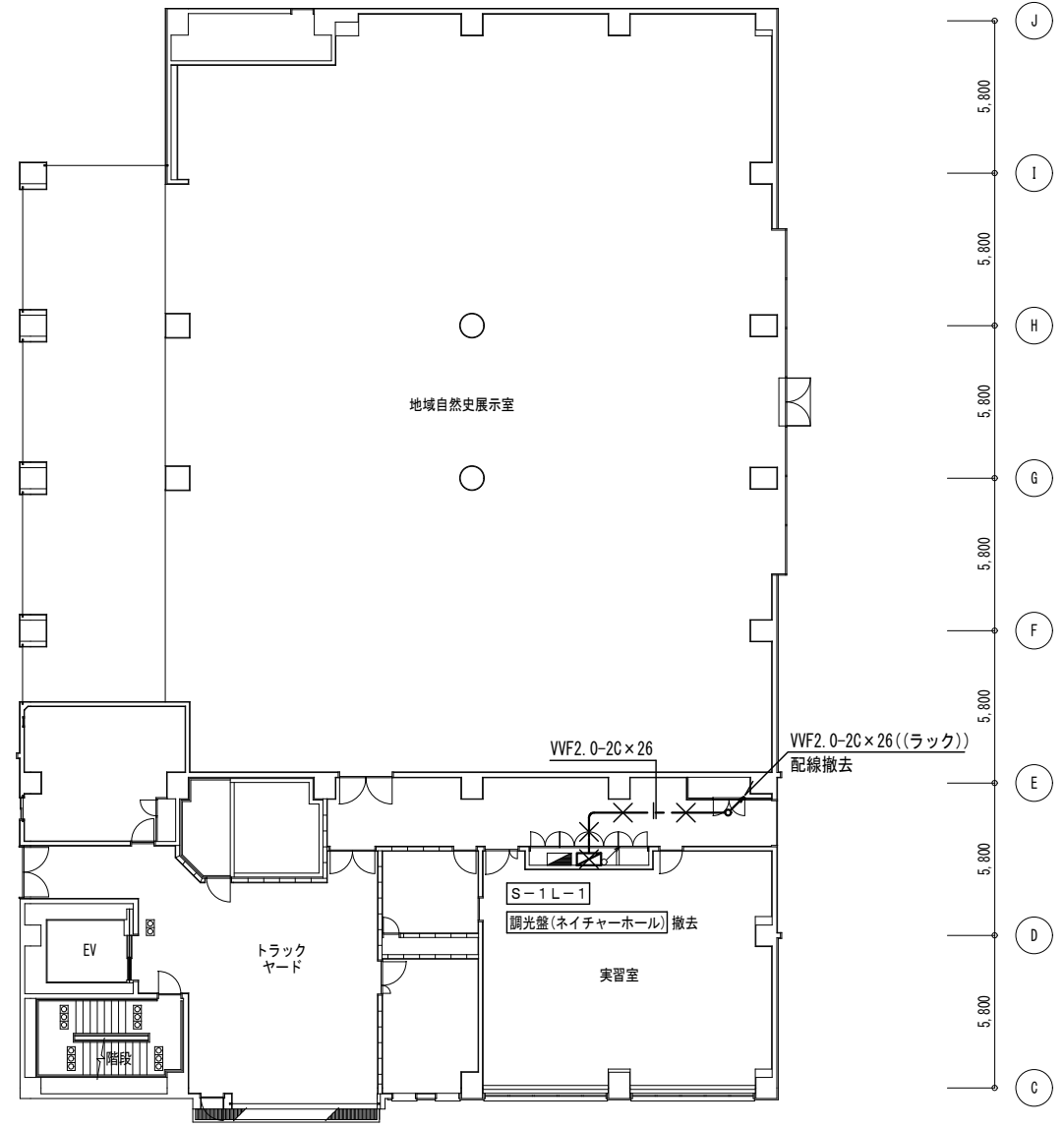
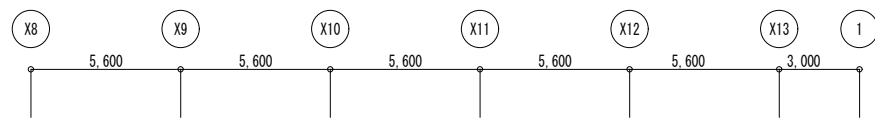
3階天井伏図 [撤去] 1/200

凡例			
記号	名称	適用	備考
□	光電式煙感知器	2種 アナログ式	
■	光電式煙感知器	2種・3種 アナログ式	
▲	取外し・再取付		

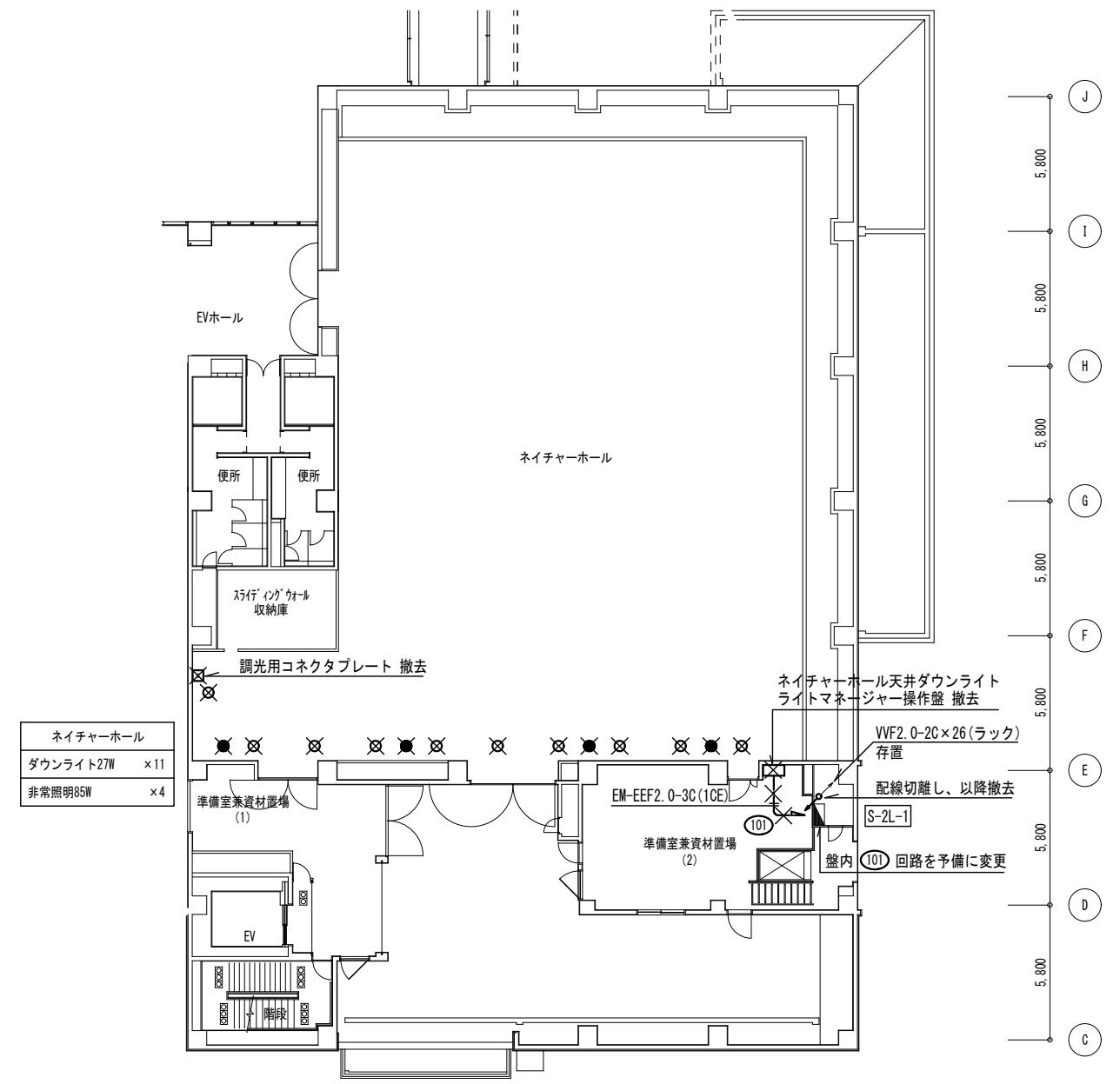
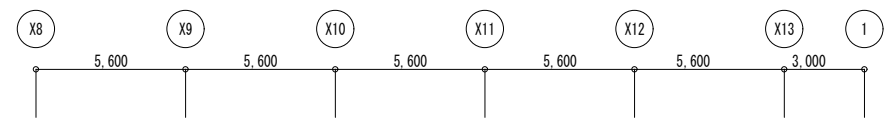
- 注1. 太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は工事対象外を示す。
- 注2. 図中に記載の無い配線については、既設を再使用する。
- 注3. 感知器再取付時、落下防止ワイヤー取付。
- 注4. 高所足場については建築工事とし、共用すること。
- 注5. 脱着機器については、取付後動作確認を行うこと。



工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 自動火災報知設備 3階平面図 (改修・撤去)	図面サイズ: A2
縮尺	1:200	図面番号 No. 10 (12枚の内)
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		設計事務所 (一財)大阪建築技術協会



1階平面図 [撤去] 1/200



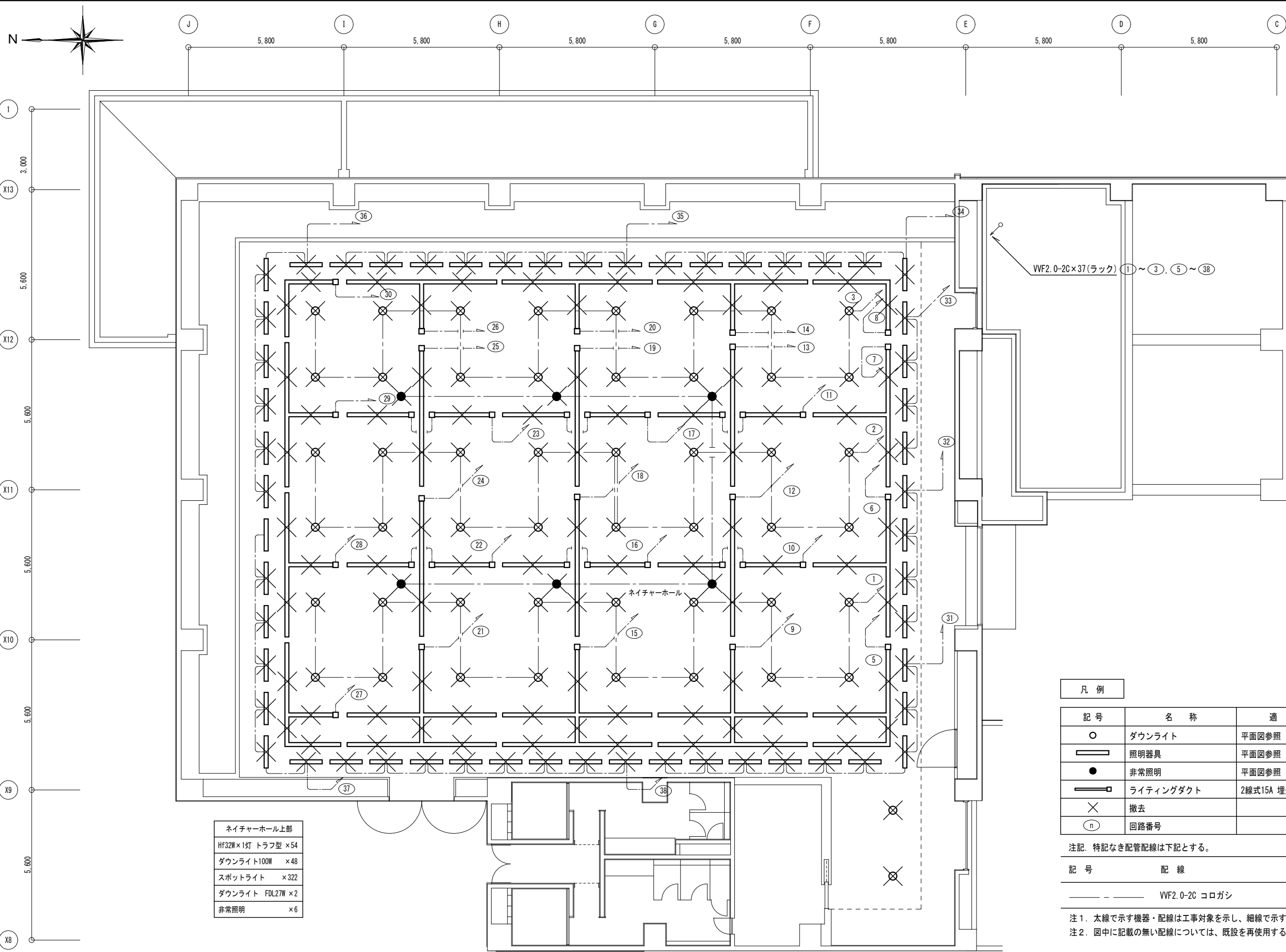
2階平面図 [撤去] 1/200

凡例

記号	名称	適用	備考
■	電灯分電盤		
□	調光盤		
○	ダウンライト	平面図参照	
●	非常照明	平面図参照	
×	撤去		

注1. 太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は工事対象外を示す。
 注2. 図中に記載の無い配線については、既設を再使用する。

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 電灯設備 1,2階平面図 (撤去)	図面サイズ: A2
縮尺	1:200	図面番号 No. 11 (12枚の内)
設計事務所	地方独立行政法人 大阪市博物館機構	(一財)大阪建築技術協会



ネイチャーホール上部	
HF32W×1灯 トランプ型	×54
ダウンライト100W	×48
スポットライト	×322
ダウンライト FDL27W	×2
非常照明	×6

凡例

記号	名称	適用	備考
○	ダウンライト	平面図参照	
□	照明器具	平面図参照	
●	非常照明	平面図参照	
—	ライティングダクト	2線式15A 埋込型	
×	撤去		
(n)	回路番号		

注記 特記なき配管配線は下記とする。

記号	配線	配管
—	WF2.0-2C コロガシ	(PF16)

注1. 太線で示す機器・配線は工事対象を示し、細線で示す機器・配線は工事対象外を示す。
 注2. 図中に記載の無い配線については、既設を再使用する。

3階天井伏図 [撤去] 1/100

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他電気設備工事	令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 電灯設備 3階平面図 (撤去)	図面サイズ: A2
縮尺	1:200	図面番号 No. 12 (12枚の内)
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		設計事務所 (一財)大阪建築技術協会